

## 第7回 中国政治・メディア実証研究会

### 公開データを活用した中国政治・メディア研究の新展開

現在、中国での現地調査が困難となっている中、公開データを巧みに活用して中国研究を進めることの重要性が高まっている。本研究会では、公開されたサーベイデータとメディアデータを利用し、中国の世論と社会動向を探る方法を検討する。Peter Chai 氏の報告は、世界価値観調査のデータを利用し、中国本土、香港、台湾における環境意識と年齢、教育、収入、都市化といった人口統計学的変数との関係を実証的に分析するものである。特に、経済成長と環境保護の優先度、環境団体への参加度という二つの応答項目を環境意識の指標とし、教育水準が環境に対する関心の有力な予測因子であることが示される。一方、渡辺耕平氏の報告は、Factiva API を通じてニュース記事を収集し、各国メディアを10年以上にわたって網羅する大規模なニュースコーパスを構築する手順を紹介するものである。さらに、構築したコーパスを用いて、LDA（潜在ディリクレ配分法）と LSS（潜在意味スケールリング）により語の意味の変化を考慮しながら通時的に分析する方法についても詳述する。これらの研究は、現地調査に依存せず、公開データを戦略的に活用することで、中国研究に新たな知見をもたらし得ることを示すものである。

### 開催概要

日時：2025年5月16日(金) 14:00-16:30（開場 13:40）

場所：早稲田大学3号館201教室

言語：日本語

主催：中国政治・メディア実証研究会 (<https://ecs-jp.netlify.app/>)

### プログラム

14:00-14:10 研究会趣旨説明 工藤文（金沢大学）

14:10-15:10 Peter Chai（早稲田大学）「Investigating Environmental Concern and Activeness with World Values Survey: A Comparative Analysis Across Mainland China, Hong Kong, and Taiwan」

15:10-15:30 コーヒーブレイク

15:30-16:30 渡辺耕平（早稲田大学）「商用 API を用いた大規模ニュースコーパスの構築と分析」

司会 周源（神戸大学）

討論 御器谷裕樹（慶應義塾大学）・于海春（北海道大学）